

## 令和2年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧

授業科目		講義担当者	単位	時間	実施学年	実務経験のある教員による授業科目	
基礎分野	物理学	外部講師	1	30	1年		
	文章表現法	外部講師	1	15	1年		
	情報科学	外部講師	1	30	1年		
	文学	外部講師	1	30	1年		
	哲学	外部講師	1	30	1年	○	
	心理学	外部講師	1	30	1年		
	家族論	外部講師	1	30	1年		
	英語 I	外部講師	1	30	1年		
	英語会話 I	外部講師	1	30	1年		
	英語会話 II	外部講師	1	30	2年		
	コミュニケーション論	外部講師	1	15	1年	○	
	保健体育	外部講師	1	30	1年		
レクリエーション	外部講師	1	30	2年	○		
専門基礎分野	解剖生理学 I	解剖学 外部講師	2	60	1年		
	解剖生理学 II	生理学 外部講師	2	45	1年		
	生化学	外部講師	1	30	1年		
	栄養学 I	栄養士	1	30	1年	○	
	栄養学 II	食事療法 栄養士	1	15	2年	○	
	微生物学	検査技師	1	30	1年	○	
	病態学	病理学 医師	1	30	1年	○	
	病態治療学 I	呼吸器内科	医師	1	10	1年	○
		循環器内科	医師		14		
		胸部外科	医師		6		
	病態治療学 II	血液	医師	1	8	2年	○
		消化器内科	医師		8		
		消化器外科	医師		6		
		腎・泌尿器	医師		8		
	病態治療学 III	代謝	医師	1	10	2年	○
		脳神経内科	医師		6		
		脳神経外科	医師		8		
		女性生殖器	医師		6		
	病態治療学 IV	運動器	医師	1	10	2年	○
		耳鼻咽喉	医師		6		
		眼	医師		6		
		皮膚	医師		4		
		歯・口腔	医師		4		
	病態治療学 V	小児	医師	1	15	2年	○
		母性	医師		15	2年	
	病態治療学 VI	精神	医師	1	15	2年	○
薬理学	薬剤師	1	30	2年	○		
保健医療論	医師	1	15	1年	○		
健康支援と保健活動	外部講師	1	30	2年			
社会福祉	外部講師	1	30	2年	○		
関係法規 I	看護と医療安全	専任教員	1	15	2年	○	
関係法規 II	医療と法律	外部講師	1	15	2年	○	
ボランティア活動		専任教員	1	15	1～2年	○	

授業科目		講義担当者	単位	時間	実施学年	実務経験のある教員による授業科目	
専門分野 I	看護学概論	専任教員	1	30	1年	○	
	看護の理論	専任教員	1	15	1年	○	
	看護基本技術 I 安全・安楽の技術	専任教員	1	30	1年	○	
	看護基本技術 II 人間関係を築く技術	専任教員	1	30	1年		
	看護基本技術 III フィジカルアセスメント	専任教員	1	30	1年		
	日常生活の援助技術 I 環境・食事・排泄	専任教員	2	45	1年		
	日常生活の援助技術 II 活動・清潔	専任教員	1	30	1年		
	診療検査に伴う援助技術	専任教員	2	45	1年		
	臨床看護総論	専任教員	1	30	1年	○	
	看護過程	専任教員	1	30	2年	○	
専門分野 II	成人看護学概論	専任教員	1	30	1年	○	
	成人看護援助論 I 健康危機状況	健康危機状況	専任教員	1	6	2年	○
		循環機能障害	看護師		6		
		周手術期	看護師		6		
		感染管理	看護師		6		
		泌尿器障害	看護師		2		
		性機能障害	専任教員		4		
	成人看護援助論 II セルフマネジメント	セルフマネジメント	専任教員	1	6	2年	○
		放射線・化学療法	専任教員		4		
		糖・脂質代謝障害	看護師		6		
		消化吸収障害	看護師		4		
		腎機能障害	看護師		4		
		造血器機能障害	看護師		4		
	難病	専任教員	2				
	成人看護援助論 III セルフケアの再構築	リハビリテーション看護	専任教員	1	6	2年	○
		運動機能障害	看護師		8		
		認知・コミュニケーション障害	看護師		6		
		感覚機能障害	看護師		4		
		呼吸機能障害	専任教員		6		
	成人看護援助論 IV 終末期・クリティカルケア	終末期医療の現状	専任教員	1	10	3年	○
		緩和ケア	看護師		4		
		がん患者の看護	専任教員		4		
		手術室看護	看護師		4		
		クリティカルケア	看護師		8		
	成人看護援助論 V 看護過程	慢性疾患のある人	専任教員	1	20	2年	○
		手術を受ける人	専任教員		10		
	老年看護学概論		専任教員	1	30	1年	○
老年看護援助論 I 日常生活援助技術		専任教員	1	15	2年	○	
老年看護援助論 II	リハビリテーション	理学療法士	1	8	2年	○	
	認知症患者の看護	看護師		6			
	健康障害時の看護	専任教員		16			
老年看護援助論 III	看護過程	専任教員	1	15	2年	○	
小児看護学概論		専任教員	1	15	1年	○	
小児看護援助論 I	子どもの看護技術	専門看護師	1	30	2年	○	
小児看護援助論 II	健康段階に応じた子どもと家族の看護	看護師	1	18	2年	○	
				12			
小児看護援助論 III	看護過程	専任教員	1	15	2年	○	

授業科目		講義担当者	単位	時間	実施学年	実務経験のある教員による授業科目
専門分野Ⅱ	母性看護学概論	専任教員	1	15	1年	○
	母性看護援助論Ⅰ ヘルスフ・ロモーション	助産師	1	4	2年	○
		専任教員		26		
	母性看護援助論Ⅱ 妊産褥婦・新生児の看護	助産師	1	6	2年	○
		専任教員		24		
	母性看護援助論Ⅲ 看護過程	専任教員	1	15	2年	○
	精神看護学概論	専任教員	1	15	1年	○
	精神看護援助論Ⅰ 精神保健	精神保健センター職員	1	30	2年	○
精神看護援助論Ⅱ 精神に障害を持つ人と家族の援助	看護師	1	16	2年	○	
	専任教員		14			
精神看護援助論Ⅲ 看護過程	専任教員	1	15	3年	○	
統合分野	在宅看護概論	地域連携センター職員	1	2	1年	○
		医師		2		○
		専任教員		26		○
	在宅看護援助論Ⅰ 在宅看護技術	訪問看護認定看護師	2	4	2年	○
		歯科衛生士		2		○
		訪問看護ステーション理学療法士		2		○
		専任教員		37		○
	在宅看護援助論Ⅱ 看護過程	専任教員	1	15	2年	○
	看護の統合と実践Ⅰ	専任教員	1	30	2年	○
	看護の統合と実践Ⅱ	専任教員	1	30	3年	○
看護研究	専任教員	1	30	3年	○	
看護管理	外部講師	1	30	3年	○	

授業科目（臨地実習）			単位	時間	実施時期	実務経験のある教員による授業科目
専門分野Ⅰ	基礎看護学	基礎看護学実習Ⅰ	1	45	1年	○
						基礎看護学実習Ⅰ-①
		基礎看護学実習Ⅰ-②	○			
専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学実習Ⅰ	2	90	2年～3年	○
		成人看護学実習Ⅱ	2	90	2年～3年	○
		成人看護学実習Ⅲ	2	90	2年～3年	○
	老年看護学	老年看護学実習Ⅰ	2	90	2年	○
		老年看護学実習Ⅱ	2	90	3年	○
	小児看護学	小児看護学実習	2	90	2年～3年	○
	母性看護学	母性看護学実習	2	90	2年～3年	○
精神看護学	精神看護学実習	2	90	3年	○	
統合分野	在宅看護論	在宅看護論実習	2	90	2年～3年	○
	看護の統合と実践	統合実習	2	90	3年	○

【専任教員について】○看護師養成所の運営に関する指導ガイドラインについて 第五教員に関する事項より  
 看護師養成所の専任教員となることのできる者は、次のいずれにも該当する者であること。ただし、保健師、助産師又は看護師として指定規則別表3の専門分野の教育内容（以下「専門領域という。」）のうちの一つの業務に3年以上従事した者で、大学において教育に関する科目を履修して卒業したもの又は大学院に教育に関する科目を履修したものは、これにかかわらず専任教員となることができると。  
 ア 保健師、助産師又は看護師として5年以上業務に従事した者  
 イ 専任教員として必要な研修を終了した者又は看護師の教育に関し、これと同等以上の学識経験を有すると認められる者